

別海町も、自衛隊に名簿(18歳、22歳)提供

自治体が自衛隊に若者の名簿を提供していることが判明し、全国的に大きな問題になっています。「平和新聞」3月15日号では、「『名簿』提出は急増 全国過半数で」とし、自衛官募集のため名簿などの提供に応じる自治体数が、2017年の632件から2021年には962件に急増していることを報じています。

別海町でも、少なくとも2021(令和4年)と22(令和5年)に名簿提供が行われていることが分かりました。中村事務局長が役場総務部に確認したところでは、18歳と22歳の町民の「氏名」「生年月日」「男女別」「住所」の4項目についての情報を記した名簿で、それぞれその年の4月に提出したとのこと。2022年については、18歳129人分、22歳97人分だそうです。

提供を望まない対象者の除外申請措置等の周知は行ったのかという問い(中村事務局長)に対して、役場総務部では「そのような周知は行っていない」という回答でした。名簿提供そのものも大きな問題ですが、名簿を提供することに対する事前の明確な周知や提供を望まない場合除外申請できることの周知がなされていないことは、極めて大きな問題です。

名簿提供に対する町への抗議と「撤回」「中止」の申し入れを行う必要があります。各団体とも協議し、とりくみを具体化したいと思います。

理事会(6/7)で2023年度の任務分担しました

矢白別平和委員会の規約では、総会で理事と会計監査を選出したのち、理事会で会長ほかの役職について互選することになっています。

5月27日の総会后、6月7日に理事会を開催し、今年度の役職や担当分野の分担を行いましたので、お知らせします。(敬称略)

理事 役職	会長	上出雅彦	渉外(自治体・自衛隊・防衛省)	中村忠士
	副会長	鈴木ひろえ	演習対策(自衛隊、海兵隊)	森高哲夫・岩崎和雄
	〃	岩崎和雄	会員だより、パンフ	吉野宜和・瀧川健
	〃	深津恵太	事務局短信	中村忠士
	事務局長	中村忠士	ブログ	寺川真幸・中村忠士
	事務局次長	瀧川栄子・寺川真幸	抗議、アピール文	中村忠士・吉野宜和
	会計	山口良子	原水禁	瀧川栄子
	平和盆おどり	寺川・中村・吉野	まちづくり・要求交渉	鈴木ひろえ・瀧川栄子
	平和もちつき望年会	寺川・九里・中山	法人「ピース矢白別」	岩崎和雄
	10大ニュース起案	九里初穂・中山恵子	映画「矢白別物語」	九里初穂・中山恵子
	例会企画	瀧川栄子	道平和委常任理事	深津、中村、山口
	沖繩連帯	上出雅彦・用松秀則	会計監査	赤石和幸・西村久子